

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和05年01月12日

計画の名称	下水道未普及地域の普及促進Ⅲ（重点計画）														
計画の期間	令和05年度 ～ 令和09年度（5年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	高浜市														
計画の目標	下水道未普及地域の普及促進に努め、生活環境の改善及び公共水域の水質保全を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		2,243	A	2,243	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5	R7	R9
1	下水道未普及地域の下水道処理人口普及率を６９．８％（R5当初）から８０．０％（R9年度末）に増加。 行政区域内人口に対して、下水道整備が完了している人口割合 下水道処理人口（人）／ 住民基本台帳人口（人）	70%	76%	80%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	高浜市	直接	高浜市	管渠（ 污水）	新設	港第1処理分区（未普及対 策）	污水管渠整備 L=1.6km	高浜市	■	■				204		－
	A07-002	下水道	一般	高浜市	直接	高浜市	管渠（ 污水）	新設	浜第2処理分区（未普及対 策）	污水管渠整備 L=18.8km	高浜市	■	■	■	■	■	2,020		－
	A07-003	下水道	一般	高浜市	直接	高浜市	管渠（ 污水）	新設	上畑第1処理分区（未普及 対策）	污水管渠整備 L=1.0km	高浜市	■					19		－
											小計						2,243		
											合計						2,243		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	100				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	100				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	100				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 下水道未普及地域の普及促進Ⅲ（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 1) 上位計画と適合している。 上位計画（知多湾等流域別下水道整備総合計画、高浜市污水適正処理構想）	○
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 2) 高浜市公共下水道事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 3) 関連する他事業の計画と適合している。 関連する他事業（衣浦東部流域下水道）	○
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 4) 各種事業計画が策定され、適合している。	○
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 5) 各種法令（都市計画法、下水道法等）を遵守している。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応 地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境 1) 長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境 2) 関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境 3) その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○

参考図面（社会資本整備総合交付金）

